

西日本インカレ（合同研究会）2015 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学・学部・所属ゼミナール名（フリガナ）		
フリガナ）セイナンガクインダイガク	フリガナ）ショウガクブ	フリガナ）サトウゼミ
西南学院大学	商学部	佐藤ゼミ

※申込書に記入したチーム名から変更する場合は、新旧両方の名称を記入してください。

※企画シート提出後のチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数（代表者含む）
フリガナ）タニグチーム	フリガナ）タニグチユウキ	6人
たにぐちーむ	谷口由宇樹	

研究テーマ（発表タイトル）
なぜサントリーのザ・プレミアム・モルツ

※必ずく企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要（目的・狙いなど）

20歳になってお酒を飲む機会も増え、関心も増えてきました。その中でビール市場は縮小傾向にあると聞き、本当なのかと疑問を持ったところ、プレミアムビールと呼ばれるものは拡大しており、その中でもサントリーのザ・プレミアム・モルツは他の銘柄と比べても極めて大きく拡大しているのがわかりました。その要因を、promotionの点から探り、近い将来行われるであろう酒税改正を見据え、資料やデータをもとに私たちに、今後の予測と対策を立てました。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

現状としてビール類市場全体が縮小している中、プレミアムビールは拡大していることがわかりました。その中でもサントリーのザ・プレミアム・モルツは大きく拡大していました。

3. 研究テーマの課題

課題としては、今後近い将来酒税改正が行われるかもしれないという懸念があります。もし仮に、酒税改正が行われるのならば、飛躍的に拡大しているザ・プレミアム・モルツは、そのまま拡大していくことができるのかという課題が見つかりました。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

酒税改正後、サントリーのザ・プレミアム・モルツがどのような訴求を行っていけば、好調な売り上げを維持することができるか、ということについて予測をたてました。それは、飲み分けをされなかった場合、従来の価格という視点から、機能性や品質という視点にシフトチェンジし訴求を行うことで、成功すると私たちは考えました。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

今回、私たちは、ビール類に関する二次データを集め、客観的に市場を調査しました。また、ビール類に関するだけでなく、普段生活している消費者に関するデータなども調査しました。

6. 結果や今後の取り組み

結果としてザ・プレミアム・モルツの売上げが伸びた要因の一つとして、飲みわけという消費者行動がありました。酒税改正が行われ、現在の飲みわけのスタイルが崩れることを見据えて、ザ・プレミアム・モルツが継続して売れ続けるために、飲みわけのポイントを従来の価格という視点から、機能性と品質という視点にシフトチェンジすることで売れ続けることが出来るであろうと私たちは考えました。

7. 参考文献

- ・NIKKEI DESIGN 9月号 日経 BP 社 2015年9月発行
- ・日経ビジネス No.1789 挫折の核心 日経 BP 社 2015年5月発行
- ・プレミアム戦略 遠藤功 東洋経済新報社 2007年12月発行
- ・「高く売る」戦略プレミアム商品「こだわり」の源を探る 大崎孝徳 同文館 2014年6月発行
- ・プレミアムの法則 大崎孝徳 同文館 2014年8月発行

西日本インカレ事務局への連絡事項

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1〜7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、西日本インカレ事務局への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、3ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、3ページ目までを渡します。

※大会参加申込み時点から、「参加メンバー」の変更があった場合、上記「西日本インカレ事務局への連絡事項」に記入してください。なお、本企画シート提出後のチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HPなどに発表されていない）ものに限ります。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※その他、注意点については「企画シート・パワーポイントの作成および提出について」をご参照ください。